

杏林大学医学部附属病院長の選考及び決定に関する公示

学校法人杏林学園

理事長 松田 剛明

杏林大学医学部附属病院長選考規程に則り次期病院長を決定したため下記のとおり公示する。

記

氏 名：近藤 晴彦

現所属等：杏林大学医学部教授 現杏林大学医学部附属病院長

役 職：杏林大学医学部附属病院長

(任期：令和8年4月1日～令和10年3月31日)

選考理由：

近藤晴彦氏は令和4年4月1日より杏林大学医学部附属病院病院長として、その責務を着実かつ積極的に遂行し、多大な実績をあげてきた。病院運営・経営面では、病院管理部長を兼任し、真摯に取り組んでおり、特定機能病院の病院長として強いリーダーシップを発揮している。更に、新たにPFMセンター（患者入退院支援）の立ち上げに尽力し、入退院支援、病床管理等の体制を構築し、来年度に向けて着実に準備を進めている。

また、医療安全の最高責任者として、医療安全を組織的に確保するためのシステムを構築、運用に係る実績を有している。以上、同氏は特定機能病院の管理及び運営についての十分な経験と資質並びに安全管理能力を有するものと判断した。

同氏は所信表明において、今まで進めてきた取り組みの一層の推進と中長期を見据えた7つの運営改革を目指しており、具体的な構想も示し、附属病院の理念である「あたたかい心のかよう、良質な医療を患者さんに提供する」ことを全職員に徹底し、達成に向けたその戦略と実行力を鑑み、杏林大学医学部附属病院の今後の発展に貢献し得る人材であると評価した。温厚な人柄であるとともに、課題に真摯に取り組み、かつ教職員からの人望も厚いことなども考慮し、同氏は次期、杏林大学医学部附属病院病院長候補者として適任であると判断した。

選考過程：

候補者の推薦期間 令和7年10月6日～10月20日

候補者の推薦受付 医学部 近藤晴彦 教授 1名

候補者の推薦結果 令和7年10月21日に病院長選考委員会委員長へ報告。

候補者の選出 令和7年10月27日に病院長選考委員会を開催。

委員5名全員が出席。審議の結果、近藤晴彦氏を候補者適任者に選出。

候補者の上申 令和7年10月29日に病院長選考委員会委員長から学長に上申。

理事長による任命：

令和7年12月5日開催の理事会において学長から近藤晴彦氏を次期病院長として推薦。

承認により理事長は令和8年4月1日付で同氏を病院長として任命。